

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の消防訓練は実施しているも災害時の地域との協力体制については話し合いが十分に出来ていない。地域住民や消防団との話し合いの場を設ける。また地域の消防訓練等にも参加し、施設側も地域に協力する。	施設としては地域に周知はされており、何らかの介助が必要な方が入居されている事も少しずつ周知されている。日頃の挨拶や行事での交流を図り、災害時に限らず「いつでも声をかけられる・かけてもらえる」関係性を築いていく。	運営推進会議等で災害時の協力体制について話し合いの場を設ける。施設の消防訓練の際は地域住民にひと声かけたり、地域の消防訓練にも参加していく。	12ヶ月
2	2	地域密着型施設として、近隣には周知されているが交流の機会が少ない。「顔馴染みの関係」になれるよう努める。	施設での行事・運営推進会議のご案内をして施設の活動内容を知って頂く。地域(町内会)の行事にも参加し、職員だけではなく入居者様とも顔馴染みの関係になれるように努める。	運営推進会議や回覧板・掲示板での情報交換や情報収集を行ない、職員間でも周知する。地域の社会資源を活用し、地域の方々と関われるように取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。